

新型コロナウイルス用：VitalTalk コミュニケーション・アドバイス

本文章について

これはVitalTalk（バイタルトーク）という米国発の医療コミュニケーショントレーニングの創始者の一人であるDr. Anthony Back（ワシントン大学）がその他VitalTalkの人々と協力して作成したコミュニケーション・アドバイスです。米国を含め世界で猛威を奮っている新型コロナウイルスに、必死の覚悟で対応している医療者を助けたいとの思いで作成されたこのアドバイスを、日本の皆さんにも届けるために日本語訳しました（文責については末尾参照）。原文は[こちら](#)を参照して下さい。

＊2020年4月15日アップデート：末尾に3つのロードマップと4つの会話例のスク립トを追加しました。

目次

[このコミュニケーション・アドバイスを使うにあたって](#)

[スクリーニング](#) [感染を心配している人に対して](#)

[選択](#) [入院を避けたいと思っている人に対して](#)

[トリアージ](#) [来院するべきか決める時](#)

[入院](#) [入院や、集中治療室への入室が必要な場合](#)

[カウンセリング](#) [励ましが必要な時、感情が高ぶっている時](#)

[決定する](#) [状況が思わしくない時に、治療のゴール・心肺蘇生に関して話し合う](#)

[医療資源の割り振り](#) [医療資源の限界によって、選択や制限を余儀なくされる時](#)

[告げる](#) [電話越しに知らせを告げる時](#)

[不安に対処する](#) [何か起こるのではないかと不安に思う時](#)

[悲しみに対処する](#) [あなたが誰かを亡くした時に](#)

[話し合いのためのロードマップ](#)

[“CALMER”](#)

[“SHARE”](#)

[“LOVE”](#)

[会話例ビデオのスク립ト](#)

[日本語訳文責について](#)

[VitalTalk日本版グループ（仮）について](#)

[原文文責](#)

このコミュニケーション・アドバイスを使うにあたって

これは新型コロナウイルス（COVID19）に関する医療コミュニケーションについてのアドバイスをまとめたものです。忙しいあなたに合わせて、最小限の分量にとどめています。も

しも興味があれば、さらなるアドバイスやビデオを以下のリンクから得ることが出来ます：
[fundamental communication skills](#), [family conferences](#), and [goals of care](#) at [vitaltalk.org](#).

パンデミックが進行し患者数が増えるに従って、あなたの住む地域の医療体制（クリニック、病院、施設）が通常モード（conventional mode）、順応モード（contingency mode）（ケアは通常のレベルを保てるが医療資源が限界に近づいている状態）、有事モード（crisis mode）（医療の需要が医療資源の限界を遥かに超えている状態）へと変化していくでしょう。ここではアドバイスのほとんどが通常モードと順応モードを想定して作成されています。もしもあなたの地域の医療が有事モードにまで進むと、状況は劇的に変化するでしょう。トリアージの判断は過酷なものになり、選択肢に制限が出てきます。そのため状況に合わせて、この文章を有事モードに合ったものに必要であれば変えていこうと思っています。**現時点では有事モードに対するアドバイスは【有事】の印で区別していますから、これらのアドバイスは有事モードでのみで使うようにしてください。**そして、これだけは覚えておいてください。どのような困難な状況にあっても、思いやりや尊重は全ての人に提供することができるのだということ。

以下のコミュニケーションのアドバイスには、医療資源の分配について患者、家族、介護者に説明するためのものが含まれています。しかし、ここで明確にしておきたいことは、医療資源がどのように分配されるかの判断（どのような判断基準が用いられ、どこで線引きを行うのかについて）は、個人のレベルで起きるべきではないということです。その判断は地域、県、そして国のレベルで起きるべきであって、ベッドサイドで起きるべきでは決してないのです。また、以下のアドバイスにおいては、分配の判断に伴う煩雑な議論については触れないようにしていますし、倫理学者が使うような専門用語を避け、平易な言葉を使うことを心がけました。

スクリーニング 感染を心配している人に対して

相手の言葉	あなたの言葉
なぜ、全員に検査をしないのですか？	残念ながら検査キットが十分でないからなんです。私達ももっと検査をしたいという思いはあるのですが。
どうして検査結果が出るのに、そんなに時間がかかるのですか？	結果が出るまでの間不安になる気持ちはよくわかります。ただ、検査室も出来る限りのことをしていることはご理解いただくと嬉しいです。
どうして例の野球選手たちは検査を受けることができたのに、私達には検査をしてくれないんです。	不公平だと感じるお気持ちはわかります。詳細については私も知りませんが、一つ言えることは、その時と今ではまた状況が全く異なってきているということです。状況は急速に変わっているため、一週間前にやれたことと、今やれることが違ってしまっているのです。

選択 入院を避けたいと思っている人に対して

相手の言葉	あなたの言葉

<p>私はこの新しいウイルスのことがとても心配です。どうしたらよいのでしょうか。</p>	<p>ご心配されるのは当然のことだと思います。あなたに出来ることをお話ししますね。まず他人と接触する機会を出来るだけ減らすようにしてください。これを「社会的距離」といいます。また、もしも具合が非常に悪くなってしまった時に、あなたの代わりにあなたの希望を医療者に対して代弁してくれる人を選んでおきましょう。そのような人を代理人とよびます。そしてもしも、病院へ行って機械につながれたまま死んだりすることが嫌だと思われるのであれば、そのことを私たちや代理人に予め伝えておくことが大切です。</p>
<p>私はこのウイルスが出て来る前からすでに具合が悪かったのです。リスクは承知の上で、私は家に/介護施設に留まりたいと思っています。</p>	<p>大事なことをお話ししてくださってありがとうございます。もし、ウイルス感染が疑われたとしても、病院には出来るだけ行きたくない、と思われているのですね。私の理解で間違いはないですか？</p>
<p>私は機械につながれた植物状態で死んでいくことは避けたいと思っています。</p>	<p>あなたのお考え確かに聞き入れました。そこで、こうするのはどうでしょうか。今までと同じように私たちがあなたのケアにあたります。そして、もちろん一番いいのは、あなたがこのウイルスにかからずにすむことです。ただ感染予防策をしているにもかかわらず、もしもウイルス感染してしまったとしても、あなたはここに留まることができずし、私達が苦痛を取り除くようにします。</p>
<p>私がこの人の代理人です。彼（彼女）はもともと健康状態が良くないことはわかっています。だからウイルス感染で亡くなってしまう可能性が高いことも。それでも病院へ連れていくとおっしゃるのですか？</p>	<p>この方のために思いを伝えてくださりありがとうございます。もしも、彼（彼女）の状態が悪化したら、病院に連れいくのではなく、今お住まいの場所で緩和ケアを受けられるようにしますね。そのようなことにならないことを願っていますが、最悪の事態に備えておくことが大事ですものね。</p>

トリアージ

来院するべきか決める時

相手の言葉	あなたの言葉
<p>なぜ病院に来るべきじゃないと言うんですか？</p>	<p>私たちが最も心配しているのはあなたの安全であることをご理解ください。人々が来院する方法をできるだけコントロールするようにしているんです。予め電話で連絡をするようにしてください。そうすることでよりスムーズに物事が進められるようになります。それはあなたのためにも、そしてその他の多くの人のためにもなることなんです。</p>

<p>なぜ私を病院に入れてくれないですか。</p>	<p>あなたが心配に思っていること、そして、出来るだけ最適な医療を受けたいと思ってお気持ちはわかります。ただ現時点では、病院は非常に危険な場所になってしまっているんです。本当に必要である場合を除いて、病院に入ることはおすすめしません。その代わりに、あなたにとって最も安全なことは_____です。</p>
---------------------------	---

入院

入院や、集中治療室への入室が必要な場合

相手の言葉	あなたの言葉
<p>それはつまり、私は新型コロナウイルスに罹っているということですか？</p>	<p>診断のためには鼻の奥をこする検査をして、結果を待つ必要があります。結果を待っている間に多くの方はストレスを感じますから、気を紛らわせてくれることをして過ごすのがいいと思います。</p>
<p>私はだいぶ状態が悪いんでしょうか。</p>	<p>今まで得られたデータと診察をもとに判断すると、入院を要するような状態であると判断されます。明日になれば更に多くのことがわかるでしょうから、また分かり次第お伝えしていくようにしますね。</p>
<p>祖父は生きて退院することができますでしょうか</p>	<p>心配なお気持ちはわかります。今の時点で言えることは、お祖父様は90歳とご高齢ですし、多くのその他の病気を抱えていますから、入院中にお亡くなりになる可能性があるということです。ただ、確実なことを言うのはもちろん時期尚早ではあるのですが。</p>
<p>誰も私のことを見舞いに來ることができないって言うんですか？</p>	<p>誰も見舞いに來ることができないことで、非常に心細い気持ちになることはわかります。しかし、このウイルスの感染を広げてしまう恐れが強いため、誰からの見舞いを許可することができないんです。それに、逆に病院に來ることによって、その人達のことにも危険にさらすことになってしまうのです。この様な状況になってしまって、私達も非常に残念に思っていることはご理解ください。もちろん電話でよければ使っていただけます。実際に会うことと異なることは十分にわかりますが。</p>
<p>見舞いのために來たのに、中に入ることができないなんて、どういうことですか。</p>	<p>大変申し訳ないのですが、ウイルスの感染拡大防止のために、誰のお見舞いも許可することが出来ない状況なんです。代わりに、電子機器を通じて連絡を取れるように、お手伝いすることは出来ます。お見舞いはとても大事なことだと分かるので、こちらといたしましても許可したいのはやまやまなのです。しかし残念ですが、現時点では禁止になっているのです。</p>

カウンセリング

励ましが必要な時、感情が高ぶっている時

相手の言葉	あなたの言葉
怖いです。	これは大変な状況ですから、怖いと感じて当然だと思います。もう少しそのお気持ちについて、詳しく話していただけますか？
少しでもいいので希望がほしいのです。	どんなことを望んでおられるか教えていただけますか？もっとあなたのことを理解したいのです。
あなたたちは何も出来ないのではないですか！	不満に思うのもわかります。私の力の及ぶ範囲で、状況を改善するためにお手伝いしたいと考えています。どのようにお手伝いで出来るでしょうか？
あなたの上司と話がしたいのですが。	何か不満がお有りなんですね。私の上司に出来るだけ早く来ていただけるように頼みます。ただ、彼（彼女）は今、たくさんの仕事をやりくりしていることをどうかご理解ください。
私は周りの人にお別れを言っておいたほうがいいのでしょうか。	その必要はないと私達も言いたいのですが、その一方で、あなたに残された時間が本当に短いかもしれないと心配もしています。あなたが一番心配していることは何か教えていただけますか？

決定する

状況が思わしくない時に、治療のゴール・心肺蘇生に関して話し合う

相手の言葉	あなたの言葉
出来ることはすべてしてほしい。生きていきたいのです。	私たちが出来ることは全てしています。しかし厳しい状況であることも事実です。そこで、少し一歩下がって、あなたのことについてもう少し教えていただけませんか。より良い治療を提供するために、あなたについて知っておくべきことが何かありますか？
私の夫（妻）はこのような治療を望んでいるとは思えません。	そうなんですね。それでは逆に、彼（彼女）がどのような治療を望むであろうか、ということと一緒に考えてみませんか。彼（彼女）が人生で最も大切に思っていたことは何か、教えてもらえますか？人生に意義を与える、最も大切なことはどんなことでしたか？
私は植物状態や、器械につながれた状態にはなりたくありません。	お話くださってありがとうございます。あなたのお考えを知ることはとても大切だと思っています。そこで、どういう意味でそのようにおっしゃるのか、もう少し詳しく教えてもらえますか？
私の夫（妻）がどんなことを望んでいるのか、私はわ	知っておいて頂きたいのは、多くの方があなたと同じような状況におちいるということです。そうです。確かにこれは

<p>かりません。。そのような話はしたことがありませんでした。</p>	<p>難しい状況です。正直に申しあげて、今の彼（彼女）の状況を踏まえると、人工呼吸器の装着や心肺蘇生を行ったとしても、回復する見込みは少ないと思われます。それは、私たちに非常に不利な戦いだということなんです。彼（彼女）はこれ以上あまり生きることが出来ないということを受け入れて、静かにお亡くなりになるようにすることをおすすめします。とても聞くのがつらいお話だと思います。どう思われますか？</p>
-------------------------------------	--

医療資源の割り振り

医療資源の限界によって、選択や制限を余儀なくされる時

相手の言葉	あなたの言葉と理由付け
<p>どうして90歳の祖母がICUで治療を受けられないのですか？</p>	<p>大変申し上げにくいのですが、現在はいわゆる非常事態でして、我々は限られた医療資源を、状態の悪い患者さんに公平なやり方で割り当てなければならないのです。あなたのご家族は残念ながらICU入室の基準を満たさないのです。このように言われても納得できかねるとは思うのですが。。【有事】</p>
<p>ICUで治療を受けるべきじゃないんですか？</p>	<p>大変申し上げにくいのですが、あなたの状況は現在のところICU入室の基準を満たしません。我々は限られた医療資源を、状態の悪い患者さんに公平に分配するようにルールを設けているのです。仮に一年前であれば、あるいは違った判断になったかもしれません。現在は非常事態なのです。本当はもっとベッドや人材があればいいのと思う気持ちは私達も一緒なんです。【有事】</p>
<p>祖母はICUでの治療が必要なんです。そうじゃなかったら死んでしまうじゃないですか！</p>	<p>この状況が異常であるということはいくらもよくわかります。私自身、あなたのご家族のことを心配しています。ただ、このウイルスは非常に病原性が高いので、仮に今ICUで治療を行うことが出来たとしても、そこでの治療が奏功する可能性は低いのです。率直に申し上げて、お祖母様が亡くなられる覚悟をされる必要があります。我々も出来る範囲で最善を尽くしますが。【有事】</p>
<p>高齢だということで彼女のことを差別しているんじゃないですか？</p>	<p>そのようにお考えになるのはよくわかります。しかし、そうではありません。我々はこのような非常事態の際に、医療資源をどう使わなくてはいけないか、というルールに従って判断しているのです。このルールは、医療者や倫理学者、その他多くの人が関わり、色々な側面を考慮して何年もかけて作り上げられたものなのです。あなたがご家族のことを非常に大切に思われていることはよく伝わってきます。【有事】</p>
<p>人種が違うから差別しているんじゃないですか？</p>	<p>きっと今までも「日本人じゃない」という理由で、病院で嫌な思いをされたことがあったんじゃないでしょうか？ 不公平ですよ。。。。ただ、現在は病院のベッドも医師や看護師の人手も足りないのです、もちろん日本人じゃないあなたも含めて、患者さん全員に公平になるような一定のルールに従って、判断をしています。決して日本人かどうかで判断しているわけではないことをご理解ください。【有事】</p>

<p>(医療資源を) 取っておこうとしてるように見受けられますが。。</p>	<p>我々は、医療資源をできるだけ有効に使おうとしています。現在はとんでもない非常事態なので、患者さん一人ひとり全てに最高のことができる状況ではないということをご理解ください。【有事】</p>
<p>何様のつもりですか？ 神様にでもなったつもりなんです？</p>	<p>不快に思われたのであれば、その点は謝罪します。この地域では、現在すべての病院が限られたベッドや人手を、患者さん全員にとって公平になるように分配しようとしています。もちろんもっとベッドがあればいいのですが、我々もこの状況下でできるだけのことをしているので、その点をご理解ください。【有事】</p>
<p>どこから、呼吸器を15台くらいもってこれるんじゃないんですか？</p>	<p>今現在、病院は目一杯の状態です。これ以上のことをするのは不可能です。もちろん、こんなことを聞いても、がっかりされるだけだと思いますが。。【有事】</p>
<p>人工呼吸器によって生きながらえている人から、呼吸器を取り上げるなんて、どうつもりなんです？</p>	<p>申し上げにくいのですが、こちらで最善を尽くしていますが、ご家族の病状は悪くなっています。現在の非常事態では、我々はあるルールに則って治療の判断をしています。ご家族のように病状が悪化している場合、現在のレベルの治療を継続することができません。我々は、ご家族はもう助からないということを受け止めて、呼吸器を取り外さなくてははいけません。他に方法がないことをご理解ください。【有事】</p>

告げる

電話越しに知らせを告げる時

相手の言葉	あなたの言葉
<p>はい、私が娘です。病院から5時間くらい離れたところにいます。</p>	<p>とても深刻なお話をしなければなりません。話のできる静かな場所に移動できますか？</p>
<p>どうしたんですか？ 何か悪いことがおきたんですか？</p>	<p>あなたのお父様のことで電話をさせて頂いています。お父様がついさっきお亡くなりになりました。新型コロナウイルスによって亡くなりました。</p>
<p>(泣きだす)</p>	<p>心からお悔やみ申し上げます。(沈黙)</p> <p>[もし何か言わなければならないと思った場合] つらいですね。。</p>

<p>こうなるとは予想していましたが、こんなに早く亡くなるとは思っていませんでした。。。</p>	<p>私には想像できないくらいにショックなことだと思います。私も悲しく思っています。（沈黙）（相手が話し出すのを待つ）</p>
--	---

不安に対処する

何か起こるのではないかと不安に思う時

あなたの恐れ	あなたに出来ること
<p>患者の息子が激昂するような気がする。</p>	<p>病室に入る前に、少し落ち着いて考えてみましょう。彼の怒りの感情はどこから来るのだろうか。愛情からか、責任感からか、それとも恐怖からだろうか。</p>
<p>この愛らしいおばあちゃんに、集中治療室に送ることが出来ないからあなたは死にます、ということを書わなければならない。。。どのようにして言ったら良いのだろうか。</p>	<p>あなたに出来ることを思い出してみましょう。あなたには、患者さんが心配に思っていることを聞くことができます。今何が起きているかを説明することができます。彼女の心の準備ができるように手助けすることができます。そしてそばに寄り添ってあげることができます。これらは全てあなただからこそ出来ることなのです。</p>
<p>感染している患者さんをつと診ているから、私にとって大切な人にも、ウイルスをうつしてしまうかもしれない。</p>	<p>あなたが心配していることを、大切な人に話してみてください。そうすることで、どうするのが良いか一緒に決めることができます。簡単な答えはないでしょう。ただ心配事を誰かと共有することで、少し気持ちが楽になるものです。</p>
<p>私は燃え尽きてしまうんじゃないだろうか。思いやりがなくなってしまうのではないか。</p>	<p>毎日少しでも誰かと繋がること、何かを共有すること、また何か楽しみを見つけてみて下さい。どんな異常事態のさなかでも、小さな安らぎを見つけることは可能なはずですよ。</p>
<p>あまりの状況に圧倒されてしまい、患者さんに対してベストをつくすことができなくなるのが怖い。</p>	<p>どんなに時間が限られていても、自分自身の気持ちを見つめる機会を持ちましょう。様々な強い感情があるでしょう。自分の気持ちはどんな状態なのか、省察してみてください。どのような気持ちであれ、人間である以上、感情は起こるものなのです。否定するのではなく、受け入れてみましょう。そして、どうすべきかを考えてみるのです。</p>

悲しみに対処する

あなたが誰かを亡くした時に

あなたの思い	あなたに出来ること
<p>本当はあの人を救えたはずだったのに。。。</p>	<p>親しい友人にするように、自分に対しても優しく接しましょう。一歩下がって自分の気持ちを見つめてみるのです。悲しみや、やるせない気持ちがあるでしょう。もしくは疲</p>

	<p>れ切っているのかもしれませんが。あなたのそのような気持ちは全て正常な反応です。周りで起こっていることが、異常なだけなのです。</p>
<p>ああ、必要な医療資源すらないなんて、信じられない! / あの人は何んてひどい態度なんだろう! / やることなすこと全てが上手くいかない!</p>	<p>自分の強い気持ちに潰されないようにしてください。あなたのその考えていることは、本当に状況を分析したものでしょうか。それとも気持ちが害されているだけではないですか? あなたの悲しい気持ち、自分が無力に感じることも、努力が全て無駄に思えることも、全て、このような状況のものでは普通のことなのです。しかし、そのような感情に飲み込まれてしまわないようにしましょう。自分の感情に気づき、それを認め、そしてできれば他の人と共有してみてください。</p> <p>そして、次に進むときには、あまり過剰反応をしないようにして、バランスを保つように心がけてみてください。</p>

話し合いのためのロードマップ

“CALMER”

不測の事態に備える：新型コロナウイルスの話題をきっかけにして、大切にしているもの、治療のゴールについて患者と話し合う

<p>Check in (様子を探る)</p>
<p>(大きく息を吸って、心の準備を整えてから)</p> <p>「こんにちは。世の中は大変なことになっていますが、調子はいかがですか?」 (相手の感情レベルを推し量る)</p>
<p>Ask about COVID (新型コロナウイルスについて尋ねる)</p>
<p>「新型コロナウイルスのことですが、あなたの体調のことも踏まえて、何か思っていることはありますか?」</p> <p>(傾聴する)</p>
<p>Lay out issues (話し合うべき事柄を提示する)</p>
<p>「そこで、ぜひとも前もって話し合っておきたいことがあるんです。」 / 「新型コロナウイルスに関して、私も同様のことを考えていました。」</p> <p>「もしもあなたが新型コロナウイルスに罹ってしまった場合 (もしくは重症になってしまった場合) に関して、私たちに何か伝えておきたいことはありますか?」</p>

Motivate them to choose a proxy and talk about what matters

(意見を引き出す：代理人を選定し、大切なものは何かを話し合う)

「事態が最悪の方向に進んでしまった場合に関して、あなたの考えをあらかじめ述べておくことで、ご家族（大切な人）はどうすればいいのかが知ることが出来るのです。」

「様態が悪化して話すことが出来なくなった場合に、変わりにあなたのために選択をしてくれるような人はいますか？」

「他にもう一人いますか？」（代理人は二人選ぶことが好ましい）

「今世の中で起きていることは、大変異常なことです。それを踏まえた上で、あなたにとって大切なことはなんですか？（あなたの人生にとって。健康上のことで。）」

提案する（相手の聞く準備が出来ていそうだったら）

「今おっしゃって下さった事をもとにして、私から提案があります。」
(提案を述べる)

「どう思われますか？」

Expect emotion（感情に対応する）

相手の感情に注意を払いましょう。そして感情に気づいたら、共感を持って対応しましょう。

「このようなことについて考えるのは、辛いことかもしれませんね。。。」

Record the discussion（記録する）

どのような記録でも（例え短いものであっても）あなたの同僚や患者の助けになります。

「今私達が話し合ったことを、きちんとカルテに残しておきますね。大変大事なことを話し合いましたから。話してくださってありがとうございました。」

“SHARE”

[有事モード専用] 医療資源の分配について話し合う

Show the guideline（ルールを提示する）

「私どもの病院（施設・地域）では、あなたの様な病状の患者さんたち全てに対して、このルールを一律に適応しています。」

Headline what it means for the patient's care
（それがどのような意味を持つのかを端的に述べる）

「それはつまり、こういう事を意味します。あなたの具合がよくなるように、病気に対して出来る限りの治療をこのフロアで続けます。しかし、あなたを集中治療室に移すことはありません。そして、万が一あなたの心臓が止まっても、心肺蘇生を行うこともありません。」

（「すること」を先に述べてから「しないこと」を述べていることに注目しましょう）

Affirm the care you will provide（提供されるケアを再確認する）

「あなたのために（治療の内容）を行っていきます。私達はあなたが回復することを心から願っています。」

Respond to emotion（感情に対応する）

「不安になられますよね。」

Emphasize that the same rules apply to everyone
（皆に同じルールが適応されることを強調する）

「私達は同じルールを、病院（システム、施設）内の全ての患者さんに適応しています。あなただけを差別している訳ではありません。」

注：上記のロードマップは、あなたの組織が有事モードであると宣言している時のみ用いて下さい。有事モードが取り下げられた場合には、速やかにこのロードマップの使用を停止すべきです。

“LOVE”

最期が間近に迫っている患者に対して、
家族が電話やビデオ越しに最期の別れを告げるために

Lead the way forward（先導する）

「私は（名前）です。担当チームの（職種）です。」

「多くの方にとって、これは非常に辛い状況です。」

「よろしければ、私が一つずつやるべきことをお示します。」

「私達の施設（システム・地域）では、同じ様な状況の患者さんに対して、このようにしています。」

Offer the four things that matter to most people

（『4つの別れの言葉』を提示する） 訳者注：以下では Ira Byockによる“four things”にgoodbyeが加わり5つとして紹介されています

「それではこの瞬間を、特別な時間として大切に使いましょう。」

「今から述べる5つのうちのいずれかを、最期の別れの際に述べるといいとされています。良さそうなものがあれば教えてください。」

「ごめんね（Please forgive me）」

「もう気にしないで（I forgive you）」

「ありがとう（Thank you）」

「愛してるよ（I love you）」

「さようなら（Goodbye）」

「これらのうちで良さそうなものはありましたか？」

Validate what they want to say（述べることの価値を認める）

「そのように伝えることは、とっても素晴らしいことだと思います。」

「もしも私の娘がそのような事を私に言ってくれたら、すごく大切に思われていることが伝わってくるでしょうし、感動して泣いてしまうように思います。」

「例え彼（彼女）が声を出して返事出来ないとしても、きっとあなたの声が聴こえて理解していると思います。」

「さあ、どうぞ。慌てないで、一つずつ伝えてみて下さい。時間をかけて下さっていいですよ。」

Expect emotion（感情に対応する）

「彼（彼女）があなたにとってどれだけ大切な人であるのかが、私にも伝わってきました。」

「このままもう少し電話で話せますか？ どういうお気持ちでいらっしゃるのかを、少し確認したいので。」

会話例ビデオのスク립ト

[4つの会話例ビデオ](#)がVitalTalk公式ページにアップされました。そのスク립トを皆の協力を得て翻訳しましたので、参考にしてください。各タイトルにPDFをリンクしましたのでクリックして下さい。（会話1はマウントサイナイ病院の百武美沙先生による翻訳。会話4はグリーンケアスペシャリスト森田亜紀さんの翻訳を許可を得てリンクしています）

[会話1. 自宅で治療を受ける選択肢について、予め話し合っておく](#)

[会話2. 新型コロナウイルス感染症におけるケアのゴールの話し合い](#)

[会話3. 人工呼吸器離脱にあたっての会話](#)

[会話4. 電話での別れのスク립ト](#)

日本語訳文責について

これは植村健司がVitalTalk日本版グループの皆と協力して日本語訳したものです。日本と米国では医療体制や文化、それに感染の広がり異なりますから、必ずしもそのまま当てはまらない部分もあるかもしれませんが、この未曾有の事態に対応するにあたり、少しでも皆さんのお役に立てれば光栄です。翻訳に対するご意見や、その他ご質問等はVitalTalk日本版グループ vitaltalkinjp@gmail.com までお願いします。

また原文は感染の拡大状況に合わせて、改変を繰り返していますので、この日本語訳も原文や日本の感染状況に合わせて変えていく予定です。

VitalTalk日本版グループ（仮）について

2019年に発足し、米国発の医療コミュニケーション・トレーニング [VitalTalk](#) を日本に広げるべく活動しています。現在まで諸学会でのワークショップを開催したり、日本語版バイタルトークを複数回国内で行ったりしてきました。今後も活動を続けて行く予定ですので、バイタルトークを受けてみたい方や活動協力を希望する方など vitaltalkinjp@gmail.com までお気軽にご連絡下さい。

VitalTalk日本版グループ（仮）（五十音順）

伊藤香 帝京大学救急医学講座
植村健司 ハワイ大学老年科
大内啓 ハーバード大学救急科
大西恵理子 オレゴン健康科学大学家庭医療科
中川俊一 コロンビア大学成人緩和医療科
湯浅美鈴 三重大学大学院医学研究科

原文文責

著者：Anthony Back MD

共著者：

Alaa Albashayreh, MSN, RN

Patrick Archimbault MD

Bob Arnold MD

Darren Beachy MTS

Yvan Beaussant MD

Brynn Bowman MPA

Colleen Christmas MD

Randy Curtis MD MPH

James Fausto MD

Lyle Fettig MD

Jonathan Fischer MD

Michael Fratkin MD

Christina Gerlach MD

Marian Grant DNP

Caroline Hurd MD

Adapted from VitalTalk



Margaret Isaac MD
Josh Lakin MD MD
Elke Lowenkopf MD
Joanne Lynn MD
Nick Mark MD

Diane Meier MD
Susan Merel MD
Tona McGuire PhD
Kathryn Pollak PhD
James Tulsy MD

Tali Sahar MD
Vicki Sakata MD
The John A. Hartford
Foundation
Cambia Health Foundation